平成18年4月5日 東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所

第34回「地域の会」定例会資料

前回(3/2)以降の動き

<公表関係>

◎不適合事象関係

【区分I】

・なし

【区分Ⅱ】

・なし

【区分Ⅲ】

・ 4月 4日 1号機原子炉建屋でのけが人の発生について

【その他】

・なし

【不適合事象の続報・調査結果等】

・なし

◎定期検査関係

・なし

◎その他発電所に係る情報

- ・ 3月23日 福島第二原子力発電所3号機で使用していた原子炉再循環系配管 のひびに関する報告について
- ・ 3月29日 福島第一原子力発電所3号機および柏崎刈羽原子力発電所2~5号機における定期安全レビューの実施について
- ・ 3月31日 平成18年度使用済燃料等の輸送計画について
- ・ 4月 5日 柏崎刈羽原子力発電所3号機、7号機における非常用炉心冷却系統 ストレーナに関する報告について

<参考>

当社原子力発電所の公表基準(平成15年11月策定)における不適合事象の公表区分について

区分 I 法律に基づく報告事象等の重要な事象

区分Ⅱ 運転保守管理上重要な事象

区分Ⅲ 運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象

その他 上記以外の不適合事象

◎不適合事象関係

【区分Ⅲ】

・ 4月 4日 1号機原子炉建屋でのけが人の発生について

4月2日午後4時30分頃、定期検査中の1号機原子炉建屋地下5階にて、機器の機能検査をしていた当社社員が、壁際にある溝(幅約10cm、深さ約3cm)に左足を踏み外しました。この社員は、当日はそのまま勤務して帰宅しましたが、翌日(3日)になって踏み外した左足首部が痛んだため、病院で診察を受けたところ、左足関節外くるぶし亀裂骨折と診断されております。

◎その他発電所に係る情報

・ 3月23日 福島第二原子力発電所3号機で使用していた原子炉再循環系配管 のひびに関する報告について

[※ プレス文 添付]

・ 3月29日 福島第一原子力発電所3号機および柏崎刈羽原子力発電所2~5号機における定期安全レビューの実施について

[※ プレス文 添付]

3月31日 平成18年度使用済燃料等の輸送計画について〔 ※ プレス文 添付 〕

・ 4月 5日 柏崎刈羽原子力発電所3号機、7号機における非常用炉心冷却系統 ストレーナに関する報告について

当社は、経済産業省原子力安全・保安院からの指示にもとづき、当社原子力発電所について、本指示以降に定期検査を開始したプラントから順次、原子炉格納容器内における保温材等の実地調査、非常用炉心冷却系統(ECCS)ストレーナ(以下「ストレーナ」という)の評価、ならびにECCS機能の健全性を確実にするためのストレーナの目詰まり防止または緩和に有効な運用管理面の対策立案を行っております。

本日、当所3号機、7号機の調査ならびに評価結果がまとまり、経済産業大臣に報告書を提出いたしましたのでお知らせいたします。(4号機、6号機については平成17年4月22日に報告済み)

評価の結果、いずれのプラントも、原子炉冷却材喪失によりストレーナの目詰まりは発生しないことを確認しております。引き続き、他のプラントについても順次調査ならびに評価を実施してまいりますが、現状においても、全プラントについて運用管理面の対策を確実に実施しており、プラントの安全性は確保されるものと考えております。なお、より一層の安全性向上を図る観点から、今後、計画的に定期検査において、ストレーナの大型化工事等を実施してまいります。